日韓福祉交流通信　こころの家族　2026年11月1日発行（第372号）　購読料：年1,000円（隔月発行）　한일복지교류통신　마음의가족

国境・民族・文化を超えて共に生きる心豊かな社会の構築に寄与し、市民による福祉文化の創造をめざします。

故郷の家

こころの家族

2026年11月
372号（隔月刊）



敬老の日恒例のファッションショーでは笑顔があふれた。故郷の家・東京で。

毎日が天国

小さな感謝が、老後の天国。

天国のような老後は、なかなかないものです。けれど、何げない日常にも感謝。

朝、目が覚めて、どこも痛くない。それだけで、天国です。

自分の足で立ち、歩いて外の空気を吸う。若い頃には当たり前だったことが、年を重ねるほど、かけがえのない恵みに思えてきます。

子どもから連絡がないと、少し寂しくなります。

それでも、けんかをして心を痛めるよりはいい。「今日も元気に暮らしているのだろう」と思えば、静かな一日にも安心があります。

一人の食事も、寂しい時があります。けれど、誰の顔色もうかがわず、自分の好きなものを自分のペースで食べられる。その気楽さを味わってもよいのでしょう。

お金は、たくさんあるに越したことはありません。それでも、借金に追われず、今日のご飯をおいしくいただけるなら、まずは感謝したいものです。

何もすることがない日もあります。そんな日は、「何もしなくてもよい日」と考えてみる。窓の外を眺め、お茶を飲み、季節の移ろいを感じる。心をせかされない時間も、幸せの一つです。

もちろん、痛みも寂しさも、無理に我慢する必要はありません。つらい時には、誰かの手を借りていいのです。天国は、特別な場所にだけあるのではありません。

温かいご飯、穏やかな朝、誰かの笑顔。小さなことに「ありがとう」と言える時、いつもの暮らしが、少し天国に近づくような気がします。

小さな感謝が毎日の天国です。

社会福祉法人こころの家族
尹基（Tauchi　Motoi）

特集　うちの施設の人気プログラム …… 6~7p
故郷の家で記念礼拝 …… 3p
故郷の家・京都の施設補修が完了しました …… 3p
シリーズ　「生きる」…… 4p

こころの家族創立38周年を祝う

故郷の家で記念礼拝

9月29日に創立38周年を迎えた社会福祉法人こころの家族が同日、故郷の家で記念礼拝を執り行いました。

礼拝には、東京から駆けつけた峯野龍弘牧師（前ウェスレアン・ホーリネス教団淀橋教会主管牧師）や、当法人尹基理事長、田内文枝総括理事、ご利用者、各施設の施設長や職員たちが参列。讃美歌と祝祷で38周年を祝いました。

峯野龍弘牧師が説教

藤森眞人牧師のお祈りに続く峯野牧師の説教は「最も大いなるものは愛である～田内千鶴子の生涯に学ぶ」でした。裕福だけど愛のない家族とお金はないけれど家族仲良く笑いが耐えない家庭、どちらが幸せか？の例えから始まる話は参列者を引きつけ、神の人間に対する無償の愛の古代ギリシャ語「アガペー」の言葉を伝え、アガペーを実践した方こそが田内千鶴子さんだった、と力強く話されました。

高原幸男牧師の祝祷のあと、尹基理事長は「今日で故郷の家は38歳になりました。ご利用者様たちが『この家の主人』です。先日、アメリカの大学の先生が視察に来られたとき、職員が温かいタオルでご利用者さんの身体を優しく拭いている姿を見て『思いやりのある世界一のサービス』と言ってくださいました。これからも世界一のサービスでご利用者さんの喜ぶお顔を見ることができる施設を目指します」と、挨拶。

引き続き、20年勤続職員表彰があり、故郷の家（堺）の澤田俊明さん、小崎謙治さん、城間大樹（しろまだいき）さん、故郷の家・神戸の野々村宣昭（のぶあき）さんが表彰を受け、会場からは惜しみない拍手が贈られました。





▲東京のスタッフもオンラインで峯野さんのお話に聴き入った（写真上）
◀職員表彰ではひとりひとりに表彰状とお祝いが贈られた（写真左）
▼峯野牧師（前列中央）を囲んで記念撮影（写真下）



故郷の家・京都

募金を受けて施設の改修完了

故郷の家・京都では昨年より1階受付に募金箱を置き施設修繕募金に取り組みました。大勢の方々より賛同いただき駐車場の凹凸段差が大きかった3か所の修繕工事が完了しました。

また、6階屋上遊歩道タイルも修繕の必要があったことを気に留めたご利用者さんが寄付を申し出て下さり、歩きやすいタイルの修繕も無事終えました。寄付をしてくださったご利用者は「歳を重ねるにつれ、良いことをして最期を迎えたいと考えるようになりました。自分が今住む場所をきれいにしたい」と、話しています。





韓国総領事をお迎えして

故郷の家で秋夕（チュソク）

今年の故郷の家の秋夕には駐大阪大韓民国総領事館の李泳采（イヨンチェ）総領事を始め3名の方が故郷の家を訪問してくださいました。

総領事の訪問に故郷の家・神戸と京都の韓国のご利用者6名もお出迎えに駆けつけ、例年に比べ華やかな秋夕となりました。久しぶりにボランティアによる韓国伝統舞踊もあり、ご利用者の皆様にもとても喜んでいただきました。



李泳采総領事を始め3名の皆様、ありがとうございました。

職員のダンス倶楽部も登場

ブンネセッション＆コンサート

9月19日、日本ブンネ音楽協会主催の「ブンネセッション&コンサート」が故郷の家東京で行われました。



まずは入居者さんたちがブンネ楽器で演奏。「どんぐりころころ」と「故郷」は、練習の成果が十分に発揮され、素晴らしい演奏。ブンネ協会から子どもさん達も演奏に駆けつけました。子どもさんたちの演奏に、お年寄りの頬もゆるみます。

参加のみなさんとブンネ楽器について学んだ後は、職員のダンス倶楽部によるダンスの発表も（**写真上**）。

最後はプロミュージシャンによる演奏（**写真左**）。「人生の最後に生演奏を聞けて良かった…」の声。盛りだくさんのコンサートでした。



おたより

いただいたご感想・メッセージにつきましては、会報等に掲載させていただく場合がございます。掲載をご希望されない場合は恐れ入りますがその旨あらかじめ明記くださいますようお願い申し上げます。

★それぞれの故郷の家の活動が楽しく写真で紹介されて嬉しいです。毎回インタビュー記事も感動します。（大阪府・Y さま）

★2028 年、木浦に故郷の家が？！　すごい！　朗報待っています。

朴正米さんの福祉に対する情熱と責任感に感動、音楽を愛し、究めた底力を感じました。

祇園祭ドライブ、羨ましい！　プロレス観戦、楽しかったでしょうね。

藤井信恵さんの歌声…よかったですね。（奈良県・T さま）

★「インタビュー／朴正米さん」を読みました。

以前、韓国からの友人ソリスト、合唱団と自分とで「故郷の家・京都」で 2 回、コンサートをさせていただきました。そのとき「故郷の家」は、なんと文化、芸術が大事にされている施設だろうと感激しました。インタビューを読んで朴正米さんの働きを知り、納得いたしました。まさに、＜虎に翼＞の存在だと思います。どうぞお身体に気をつけて、ますますのご活躍をお祈りいたします。（京都府・N さま）

定年後はハーモニカに熱中

故郷の家
井上清之さん（96歳）

生きる — ㉞ —

今年も各施設で多文化フェスティバルがにぎやかに開催されています。3年前、故郷の家の同フェスで見事なハーモニカ演奏を披露してくれた井上清之さんにご登場いただきました。

故郷の家がある堺市泉北ニュータウンに家を建て、三女に恵まれた井上さん。2022年、圧迫骨折で3か月間寝たきりになりご家族のSOSに駆けつけたのが当施設の職員たち。入居後、すっかり元気になり車椅子を足で蹴りながら自由に動き、難しい複音ハーモニカを今でも自在に吹き音楽を楽しむ井上さんですが、生まれた地は韓国の大邱（テグ）市というご縁もありました。

祖先は、日本の武将・源頼朝の家来だった（清之さんの従姉妹・井上良子さんの生涯記より）との言い伝えがある井上清之さんは1930年11月10日生まれ。96歳を迎えます。



前例右に井上清之さん、左に妻のセツさん。後列右に長女の星野香代子さん、左に次女の藤田恭子さん。

韓国の大邱で生まれて

清之さんの父・勇喜三郎さんは苦学して小学校と高女教諭の免許を取得。和歌山県湯浅女学校で国語と習字の教師を皮切りに同県のいくつかの学校に勤めました。そのなかで、韓国の教師は日本よりも高給だと知り単身韓国の大邱へ。女学校で教鞭をとります。韓国で清之さんの母・八代子さんと結婚。ところが、清之さんが2歳半で母・八代子さんが亡くなってしまいます。まだ幼い清之さんを心配した勇喜三郎さんは日本から親族を呼び寄せ、約300坪もある敷地にある家で暮らしました。その後、勇喜三郎さんは病気で身体が不自由になると女学校を辞め、自宅で書道教室を開き後進を育成。韓国で書道月刊誌も発行し、雅号「花堂」と名付け活躍しました。

高校時代はサッカー部

その後、第2次世界大戦が勃発。終戦で父子と親族は引き揚げ船で和歌山県新庄に戻りましたが、そこは二間しかない家。韓国大邱でのお金は封鎖され無一文。生活は一変しました。終戦から3年後、清之さん17歳の時に父・勇喜三郎さんが亡くなります。

その後、家事や親族が営む板金の仕事を手伝いながらの高校生活ではサッカー部に所属。178センチの長身を活かしゴールキーパーとして活躍します。その頃に出逢ったのが妻・セツさんです。



今も複音ハーモニカを巧みに奏でる井上さん

高校卒業後は、親族と道頓堀川で貸しボート屋を運営しましたがジェーン台風（1950年）でボートが流されるなどの不運が続きます。

そんな時、大邱時代の知り合いに会いました。その人から「両親がいない境遇で就職するには大学を卒業するべきだ」と諭されました。その言葉で一念発起。受験勉強し高校卒業から4年後に大学に進学。

卒業後、特殊鋼の商社に入社。高度成長期で会社も大きくなり生活も安定。長女・（星野）香代子さん、次女（藤田）恭子さん、3女（奥村）千恵子さんと3人の娘が生まれすくすく育ち、泉北ニュータウンに家を建て、娘たちを大学まで進学させました。会社を定年後は、特殊鋼の引き継ぎ販売の会社「ケーアイ商事」を設立。妻のセツさんは事務を手伝っていました。

ハーモニカとの出会いは72歳のとき。定年退職後、近所の人に誘われて地域のハーモニカクラブに参加。「小学校3年生でハーモニカの基礎を習ったのですぐに吹けた」と、清之さん。複音ハーモニカも巧みに奏で、クラブの先生からも演奏技術に太鼓判を押されていました。ハーモニカクラブで地域のあちこちでボランティア演奏活動に奔走。また、サイクリングを楽しみ、セツさんと一緒に金剛登山にも何回も挑戦。得意な運動と音楽の日々を謳歌しました。

娘さんたちが清之さんの苦労話を初めて聞いたのは社会人になってから。この度の取材で「私たちが結婚し実家を離れた後も両親が活発に活動していたことを改めて知りました。これからも両親には元気で長生きしてほしいです」と、娘さんたちは笑顔を見せてくれました。

介護予防やリハビリに！ **ワンポイント体操**

故郷の家・神戸　介護課　機能訓練指導員　柔道整復師　池上　友広

腰痛改善・円背予防に ･･･> 座ってできる腰痛体操／腰回りのストレッチ

① ②足かかえ運動。太ももを腹の方に引き寄せて静止（30 秒）します。左右交互に 3 セット行います。
③そりかえり運動。肘を→の方に引きながら、胸を張り静止（30 秒）します。
④へそのぞき運動。肘を←の方に押し出しながら、背中を丸め静止（30 秒）します。
③と④を交互に 3 セット行います。
⑤腕を組んでおじぎ運動。両腕を組み、息を吐きながら④よりも深く背中を丸めます。


①


②


③


④


⑤

【ポイント】
・強い痛みを感じる時は中止してください。
・運動中は息を止めないように注意してください。30 秒を声に出して数えるのも良いでしょう。
・朝、昼、夜と一日 3 回を目途に運動を行うのが効果的です。

ヘルシーな韓国料理

薬飯

故郷の家・神戸　管理栄養士　霜中　美恵子

韓国では古くから、蜂蜜を「薬（ヤク）」と呼んでおり、蜂蜜やたっぷりの木の実を入れて作るこのご飯を「薬飯」と名付けました。お正月などの行事にはもちろん、普段のお茶請けや手土産としても大変喜ばれる一品です。日本の炊飯器を使えばご家庭でも簡単に作ることができますので、ぜひ挑戦してみてくださいね。



材 料（4～5 人分）

もち米…… 3 カップ
むき栗（生または甘栗でも可）… 10～15 個
なつめ（乾燥）…… 15 個
松の実 …… 大さじ 2
くるみやかぼちゃの種（お好みで） 適量

〔合わせ調味料〕
黒砂糖（色の濃いもの） …… 1 カップ
醤油 …… 大さじ 3
ごま油…… 大さじ 3
シナモンパウダー …… 小さじ 1
塩 …… ひとつまみ
水 …… 約 2 カップ

作り方

1. もち米はきれいに水洗いし、たっぷりの水に 2～3 時間ほど浸水させた後、ザルに上げて水気を切っておきます。
2. 栗は食べやすいように半分、または 4 等分に切ります。（市販のむき甘栗を使う場合はそのままで OK です）
なつめは洗ってから包丁で縦に切れ目を入れ、種を取り除きます。果肉はくるくると巻いて輪切りにする（花のような形になります）か、千切りにします。
3. 〔合わせ調味料〕を作る：ボウルに黒砂糖、醤油、ごま油、シナモンパウダー、塩を入れます。そこに、準備した水（または熱いなつめの煮出し汁）を加え、黒砂糖が完全に溶けるまでよく混ぜ合わせます。
4. 炊飯器の内釜に、水気を切ったもち米、栗、なつめ（飾り用に少し残しておきます）を平らに入れます。その上から、作っておいた「合わせ調味料」を注ぎ入れます。水分量は、通常の炊飯器の「おこわ（もち米）」の 3 合の目盛りよりほんの少し少なめに調整、炊飯器の「おこわモード（または炊き込みご飯モード）」のボタンを押して炊き上げます。
5. 炊き上がったら、残しておいた飾り用のなつめ、松の実（お好みでくるみ等）を加え、しゃもじで底からすくい上げるように、ご飯をつぶさないよう優しく全体を混ぜ合わせます。ごま油（分量外・大さじ 1 程度）を最後に追加して混ぜると、さらにツヤと風味が良くなります。
6. 四角いガラス容器やバットにラップを敷き、その上に炊き上がった薬飯を移します。しゃもじや手で軽く押し固めながら、平らな四角形に整えます。粗熱が取れてしっかりと固まったら、包丁で食べやすい四角形に切り分けて完成です！

特集　うちの人気プログラムはこれ！

故郷の家各施設では、ご利用者さんに楽しく過ごしていただけるよう、職員たちが日夜知恵をしぼり、さまざまなレクリエーションプログラムを実施しています。各施設でいまご利用者さんに人気のプログラムを教えてもらいました。

京都





みんないい笑顔！

ご家族も一緒にくつろげる カフェ・アリラン

毎週金曜日午後2時から1階の食堂を開放し、「カフェ・アリラン」として、飲み物とケーキを各100円で提供しています。

飲み物はコーヒー・紅茶・ジュース、ケーキも数種類を用意して、スタッフがメニューを持参し、オーダーを取って、テーブルまで運びます。ご家族も一緒に来店することができ、束の間のひとときを過ごされています。

カフェを楽しみにされるご利用者も多く、いつもたいへん賑わっています。





ボランティアさんとともに なつめろを唄おう会

故郷の家・京都では毎月第3火曜日の午後2時～3時の時間帯で「なつめろを唄おう会」のボランティアの方も、最高齢90歳以上の方もおられますが、とてもパワフルな歌声をご披露いただき、いつも大いに盛り上げていただいています。「今後も月に1度は訪問して、この施設の力になれたら」とおっしゃっており、とてもありがたく思っています。

「なつめろを唄おう会」のボランティアの方も、最高齢90歳以上の方もおられますが、とてもパワフルな歌声をご披露いただき、いつも大いに盛り上げていただいています。「今後も月に1度は訪問して、この施設の力になれたら」とおっしゃっており、とてもありがたく思っています。

参加されるご利用者も歌が好きで、昔のことを思い出しながら、一緒に歌い、楽しんでおられます。

神戸

夕食前のひととき♪ 座ったままできる季節の歌体操



声楽家でもある車さんのリードで楽しく

故郷の家・神戸の人気プログラムは今年の 4 月からスタートした「座ってできる季節の歌体操」。

季節の童謡に合わせ、椅子に座ったまま歌いながら、体を動かしていきます。前に出てリードするのは文化生活支援員の車賢淑（チャヒョンスク）さん。今の季節なら「月」「たきび」「紅葉」「虫の声」「赤とんぼ」など、だれでも知っている歌を6曲～8曲、ときには一部省略することもあるそうですが、通してやるといい運動になります。みなさんとても気に入って、すっかり動きを覚えておられるとか。

朝は朝で以前から体操やオーラルケア（お口の体操）をしていますが、この歌体操は夕食前の午後 4 時ごろ、みんな退屈してちょっと眠くなってきた頃に行います。参加するのはそのときフロアにいるご利用者さん。だいたい 15 人くらいが参加しているそうです。

堺

海外のおやつも登場！ おやつレク

おやつレクとは、利用者さんみんなでおやつを作るレクリエーション。故郷の家でもは毎月行っているのですが、一番人気があったおやつレクをご紹介しましょう。それは…たこ焼きとベトナムのおやつです！

さすが関西とあってたこ焼きはおやつの中で一番人気。ご利用者さんは手慣れた様子でたこ焼きをスムーズに焼いていました。

そしてもうひとつはベトナムから来た職員が指導する甘くて栄養たっぷりのおやつ「バナナンシェ」。

タピオカ、バナナ、ココナツミルクと砂糖、塩を煮込んで作ります。おかわりを希望する人もいて好評でした。

海外のおやつが登場したのはこれが2回目です。



「おいしくなって」と言いながら煮込みます

できた！
本場仕込みの
バナナンシェ。





たこ焼きならまかせて！



班長会議も

ところで、故郷の家で初めての試みとなる班長会議を行いました。**（写真左）**

班長会議とは、ご利用者6名の方が班長となって納涼祭の希望の食べ物や出し物、フロア職員への要望、レクリエーション、給食、おやつなどについて意見を出す場。参加したご利用者の皆さんは積極的に意見を述べていました。この会議でたこ焼きを希望する人が多かったのです。

今後も班長会議を通じてご利用者の皆様の意見を反映していきたいと思います。

東京

なつかしの名画を 第一土曜日は映画鑑賞会

東京施設で力を入れているのが、毎月第一土曜日の映画鑑賞会です。

毎年、年度初めの４月には、施設の歩みや原点を知る機会として「愛の黙示録」を上映しています。新しく入職した職員にも鑑賞してもらい、施設のルーツを学ぶ機会にしています。入居者の皆さまにとっても、自分が暮らす施設の成り立ちを知り、歴史に思いを重ねる時間となっています。

「ビルマの竪琴」を上映した際には、ミャンマー出身の職員にとっても日本との歴史に触れる機会となり、「知らなかった」と心を動かされる場面がありました。毎年、年明けの１月には「男はつらいよ」を上映し、笑いとともに新しい一年を始めています。

「サウンド・オブ・ミュージック」では、長時間の上映にもかかわらず、多くの方が最後まで熱心にご覧になりました。続いて「やっぱりミュージカルは良いわ！」のリクエストに応えて上映した「天使にラブ・ソングを」も好評で、音楽の力が人を引きつけることを改めて感じました。時代劇の「武士の家計簿」では、昔の暮らしや家族のあり方に共感する声も聞かれました。

懐かしさや楽しさ、学びにつながるさまざまな作品を上映してきましたが、作品選びには難しさもあります。

黒澤明監督の「生きる」を上映した後、ある入居者の方が「いい作品だけれど、こういう話は今の自分にはつらい」と話してくださいました。名作であっても、今の気持ちや暮らしの中では重く感じられることがあるのだと、あらためて気づかされました。

そのため映画鑑賞会では、作品の知名度だけでなく、入居者の皆さまがどのような気持ちでご覧になるかを大切にしながら、毎回ていねいに作品を選んでいます。



おんどる

堺・大阪・神戸・京都・東京 ――
「故郷の家」各施設のホットな話題をお伝えします
※各施設のブログもご覧ください。QRコードからどうぞ！

今年も開催！敬老の日記念ファッションショー







敬老の日には、恒例のファッションショーがにぎやかに開催されました。特養、ケアハウス、都市型、ショートステイから総勢54名が参加し、会場は晴れやかな笑顔と大きな拍手に包まれました。

今年も東京オンヌリ教会から35名のボランティアの皆さまが来てくださり、丁寧なお化粧や身だしなみのお手伝いにより、ご入居者、ご利用者の皆さまは、いっそう輝く「美男」「美女」へと変身しました。

「歌の教室の発表会で着た、お気に入りの服です」「毎年参加しています。今年はミスを目指します」といった紹介コメントが読み上げられ、それぞれの思いを胸に、御家族や職員にエスコートされて満面の笑みでレッドカーペットを歩かれました。その晴れ姿に、会場からは大きな歓声と拍手が送られました。

ミセス、準ミセス、ミスター、準ミスターの4名を選ぶのは大変難しく、3名の審査員も最後まで頭を悩ませていました。

ショーの後には、早くも「来年はミスターを目指すぞ」と意気込む声も聞かれ、次回への期待がふくらむ、思い出深いひとときとなりました。（表紙にも写真）



東京

屋台や花火、恒例のスイカ割り…盛り上がった夏祭り！

京都



8月21日、恒例の「夏祭り」を開催し、昨年同様、たいへん盛り上がりました。

施設の屋台では焼きそば・チヂミ・シッケ・チュロス・フランクフルトなどを販売。外部からもキッチンカー含め、さまざまなお店が並びました。食べ物を買って、家族皆で微笑ましく食べるご様子や子ども達がゲームコーナーで、射的やスーパーボールすくいなど、笑って楽しむ光景が見られました。

毎年恒例のスイカ割り。入居者様の掛け声、太鼓の叩く音で、子ども達が棒でたたき割り、割れたスイカはカットして皆さんに振舞いました。冷えたスイカは皆さんの乾いた喉を潤し、熱中症対策としてもとても有効でした。

ボランティア公演では歌や踊り、ギター演奏、和太鼓チームによる迫力あるパフォーマンスを披露していただきました。

クライマックスは毎週日曜日に練習した「盆踊り」。参加者全員で踊り、最後に花火をしてお開き。



大阪民団婦人会がボランティア公演



9月11日、大阪民団婦人会の方、30名にお越しいただき、雲史ホールで素晴らしいコーラスをご披露していただきました。

韓国民謡から日本の歌謡まで、どなたでも知っている曲も含め、観客の方も一緒に歌い、ホール全体がとても楽しく笑顔に満ち溢れる雰囲気となりました。

アンコールにも何度も応えていただき、楽しい時間はあっという間に過ぎ、最後は素晴らしい公演に拍手喝采でした。

この度は遠方よりお越しいただき、ありがとうございました。

後期高齢者を韓国食文化ランチにご招待!!





敬老の日に地域の 75 歳以上の方 14 名を「韓国食文化ランチ」にご招待しました。

ランチメニューとして、初めにかぼちゃ粥を試食、メインにビビンパともやしスープを提供しました。ビビンパはナムル（もやし、ほうれん草、ゼンマイ、大根ナムル、キノコ）、ちしゃ、卵焼き、牛肉、コチュジャン、キムチ、韓国のり。ごはんと混ぜたら、量が多くなってしまったのか、皆様「食べ過ぎてしまったけれど美味しかった」と言われていました。

堺

敬老の日はカラオケ大会で

9月21日に敬老の日を記念してカラオケ大会を行いました。

まず101歳の最高齢のご利用者に花束贈呈を♪







その後14名のご利用者がカラオケに参加しました。日頃の練習の成果が出た方や緊張で声が出なかった方など様々でしたが、楽しくカラオケを歌い表彰状と景品をお渡しすると、皆様は大変満足されていました。そのあとケーキバイキングも行い、楽しんでいただける1日となりました。

笑顔あふれる納涼祭

8月24日、納涼祭を開催しました。

当日は、くじ引きやスイカ割り、輪投げなど、さまざまなゲームを楽しんでいただきました。くじ引きでは何が当たるかワクワクしながら挑戦され、スイカ割りでは職員と一緒に力を合わせて楽しむ姿が見られました。

会場はご利用者の皆様の笑顔と歓声に包まれ、夏の楽しい思い出となる一日になりました。





神戸

光復 81 周年を迎えて

8 月 15 日、光復 81 周年を記念する行事を開催しました。

光復節は、1945 年の解放を記念する韓国の祝日です。

ご利用者の皆様とともに光復節をお祝いしました。太極旗が描かれたうちわを振りながら、全員で「万歳！万歳！万歳！」と声を合わせ、万歳三唱を行いました。



ちいさな芽

こころの家族のルーツ、韓国木浦共生園やその姉妹施設の近況をお伝えします

共生園 （養護施設） 共に歩いて学んだ挑戦 共に笑って分かち合った幸せ



スカウトの国土巡礼や夏季修練会を通して、また一つ忘れられない大切な思い出ができました。

中高生の子どもたちは自らの限界に挑戦する国土巡礼の旅をしました。初日は共生園を出発して康津まで自分の足で歩き抜き、翌日は美しい月出山に登りました。照りつける日差しの中、汗がしたたり、体も疲れましたが、互いに励まし合いながら最後まで登り切りました。



小学生の子どもたちは康津の「自然が好きな人々」というペンションへ水遊びに行ってきました。大好きな水遊びや美味しい食事を楽しみながら、みんなの顔には一日中明るい笑顔の花が咲いていました。

共生再活院 （知的障害者施設） 「共感文化祭 オウルリムハンマダン」 娗（ヨン）舞踊団の公演活動



2026 年 9 月 3 日に順天で「共感文化祭 オウルリムハンマダン」が開催されました。全羅南道障害者福祉施設協会の会員施設のご利用者および従事者が一緒に参加する文化祭で、午前中に開会式があり、午後にプロチームによる招待公演が行われました。

中でも素晴らしかったのは共生再活院のヨン舞踊団の演技でした。華やかな衣装が観客の目を引き、音楽に合わせて蝶のように軽やかに舞う姿は、歓声がもれるほどの最高のステージでした。

水仙花合唱団所属のヨン舞踊団は、日韓文化交流や社会福祉施設への慰問を行う 11 月 24 日 ~27 日の日本公演に向けて準備に励んでいます。

木浦障害者療養院 （重度障害者施設）

クォン・ナムヒョク & チョン・セナ 「2026 IDA コリアオープンダンススポーツチャンピオンシップ」に挑戦



「2026 IDA コリアオープンダンススポーツチャンピオンシップ & 第 20 回木浦ビーチカップオープンダンススポーツチャンピオンシップ」にクォン・ナムヒョク & チョン・セナペアがマニア (20 歳以上) 部門で 2 種目 (チャチャとルンバ) に出場し、3 位と 2 位を獲得しました。

同じ動きを何百回と繰り返しながらも成長スピードがゆっくりで、疲れて嫌になってしまいそうなものですが、決して諦めることのない二人の姿はたくさんの感動を与えてくれます。二人の終わりなき挑戦を応援しています。

皆様のご支援に感謝申し上げます

026 年 08 月～ 2026 年 09 月　合計 2,451,201 円

堺	640,874円	京都	777,048円
大阪	0円	東京	41,500円
神戸	82,279円	法人	909,500円

2026 年 8 月～2026 年 9 月の寄付者　（敬称略）

宮原　智文
松本　光恵
黒木　保博
田内 緑
ながやま歯科　院長
　永山　成大
多田出　佳代子
神崎　朝子
故郷の家　神戸募金箱
塩沢　三男
佐藤　美津子
松下　令子
森上　護
白　光鉉
李　守陳
中村　啓子
藤田　裕之
星田　正雄
ペン株式会社
金氏高麗人参株式会社
有限会社テラヲ貸物店
藤原　一臣
松下　良平
株式会社スポーツ寿苑
　代表取締役社長
　鄭　貞子
グミ大学校
　社会福祉学科
鈴木　仁
李　善惠
田内 基
田内 文枝
柳川　良子
瀧澤　織衣
谷本　千里
枝川　愛の教会
徳岡　暁波
佐藤　友美
大韓老人会日本連合会
　京都支部
田中　孝一
故郷の家　京都募金箱
株式会社ヤマエンター
　プライズ
　代表取締役
　池　正淑
韓国老人福祉中央会
　済州協会
堺募金箱
栗原　彬
朴　正米
社会福祉法人聖音会
　綾瀬ホーム
　佐竹　敬
村上　文子
元　花子
陶化まちづくり実行委
　員会　防災部
才能大学
早川　泰史
髙科　謙称
四宮　章夫
オートプロ島田
　島田　隆男
藤原　興
浅野　和子
「ハートサービス運動」
　募金箱
日本ミッション
　髙原　幸男
チャーチオブクライス
　ト
　ニュージーランド日
　本　大阪教会
青木　茂
岡　真由美
株式会社グローバル
　代表取締役
　川島　忠義
木戸　吉行

2026 年 8 月～2026 年 9 月の寄贈者　（敬称略。すべての方のお名前を記しているわけではございません。ご了承ください）

■故郷の家 (堺)
平井義秋ご家族
芦口義令ご家族
岡田昭子ご家族
武吉文子ご家族
鷹巣明ご家族
西崎義枝ご家族
井上清之ご家族
平田信博ご家族
中村美智子ご家族
穴見昭二郎ご家族
池側武ご家族
金子信子ご家族
松田芳春ご家族
山本耕一ご家族
山田徳次ご家族
ながやま歯科
あゆみ介護センター
カンサイ建装工業株式
　会社
テスティパル
国立スンチョン大学
㈱プルーフ
黒田研二
金納理一
江口理佳
高橋容子
金一姫

■故郷の家・神戸
金　泰淑ご家族
上原　博満ご家族
神戸恩恵教会
金本　日石ご家族
山下　政子ご家族
梶田　千香
川添　幸子ご家族
茂山　静枝ご家族
ﾁｬｳﾃｨﾄｩｰ　ｷﾞｴﾑ
平安祭典
白川　憲司ご家族
浜垣　裕紀子
松本　達也
中澤　晧樹
新井　泰孝ご家族
三ツ星ベルト
荒木　昇熙
青田　進ご家族
金　又姫ご家族
野々村　佳與子

■故郷の家・京都
高山　和子ご家族
中千　蓮任ご家族
島田　繁子ご家族
朴　順烈ご家族
安田　照子ご家族
栗原　美代子ご家族
原　弘子ご家族
桐山　花子ご家族
田中　泰一ご家族
大川　晴子ご家族
安本　美智子ご家族
赤井　美和子ご家族
近藤　貞子ご家族
羽谷　守子ご家族
奈良県立医科大学
松田　明子
ワタキューセイモア
　株式会社
シゴル
在日本大韓民国婦人会
　大阪府地方本部
大韓シルバー会
　京都支部
安本　二美代

■故郷の家・東京
尾崎　好江ご家族
井ヶ瀬　末子ご家族
權　再南ご家族
芳賀　初子ご家族
船橋　照子ご家族
式守　悦子ご家族
古田　春江ご家族
金　淑貞ご家族
田代　かねご家族
梨本　正子ご家族
山本　範七ご家族
中島　滿ご家族
坂入　キヌ子ご家族
藤瀬　寿恵子ご家族
阿部　雅子ご家族
茂木　洋二ご家族
関谷　緑ご家族
藤井　泰子ご家族
評議員　福田　孝雄
株式会社テスティパル
韓国老人福祉中央会
　済州協会
フラワーショップ
　カワシマ
東京オンヌリキリスト
　教会
　関　秀植

2026 年 8 月～2026 年 9 月の来訪者・ボランティア　（敬称略）

■故郷の家 (堺)
体操ボランティア
　川口眞利子
泉北キリスト恵み教会
いずみチャペル
松本光惠
小田ヒターナ
北川眞由美

■故郷の家・神戸
サランの会
（岸田重徳他 12 名）
神戸教会（４名）
スタジオ・長田教坊
（２０名）

■故郷の家・京都
鄭　仁淑 (カラオケ・
　夏祭り)
「なつめろを唄おう会」
　３名 (カラオケ)
京 都 PANA-ALC3 名
（傾聴ボランティア）
岡本　秀　、川崎　由
　佳 (芸術活動・夏祭
　り)
東九条マダン (秋夕)
尹道心　外 2 名
（お茶会）
金正烈教授、学生 6
　名　（芸術活動）
在日本大韓民国婦人
　会大阪府地方本部
（コーラス）
＜以下、夏祭り＞
柳文權
細田佳輝 with 奏志太
　鼓
Rie
大韓シルバー会
安本　二美代
宮崎　桃香
深川　慎吾
服部　瑠泉
サンドゥ瑠伽
岸本　由香
岸本　久遠
馬場　悠
安友　梨恵
安友　虹々色
安友　奏虹
安友　凌空
安友　陽翔
安友　真虹
安友　群司
郭　志賢
柴田　広史

■故郷の家・東京
中島　榮美
岸　央
山本　朝子
草野　マリ子
あべ　まりか
韓国 / 釜山釜田教会
　１３名
東京オンヌリキリスト
　教会４０名

日韓福祉交流通信　こころの家族　2026年11月1日発行（第372号）　購読料：年1,000円（隔月発行）　한일복지교류통신 마음의가족

◆◆◆ クロスワードパズル ◆◆◆

プレゼント

京都国立博物館のオリジナルグッズから、毛筆ペンを2名様に。ボディに同館所蔵の祇園祭礼図を精細に印刷した紙が巻かれたものです。

応募は、クロスワードパズルの答、住所・氏名・電話番号をお書きのうえ、はがきなら〒590-0142堺市南区檜尾3360-12「故郷の家・クイズ係」へ、メールでの応募はnews@kokorono.or.jpへどうぞ。12月10日締め切り。

本誌をお読みになった感想、メッセージなどもどうぞお書き添えください。よろしく！

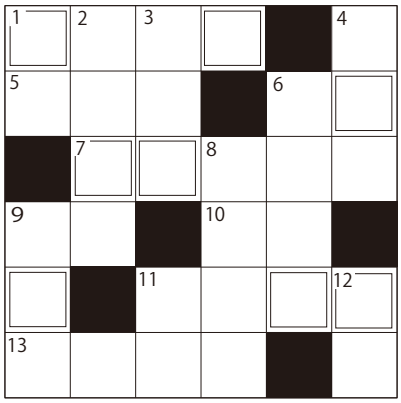


（拡大）

二重マスの文字を組み合わせてできる言葉を答えてください。

【ヒント＝11月3日に…】

※前回の答は「コクショビ（酷暑日）」でした。



➡ ヨコのカギ

①イスラム教徒はこれを食べられません。
⑤立ち入り――。
⑥人類が最初に使った金属。
⑦先ごろのアジア大会でも、世界――が出ました。
⑨一、十、百、千、――
⑩鍵。
⑪たとえば、日本では植村直己、田部井淳子…。
⑬「すいません、電車が事故で遅れまして…」

⬇ タテのカギ

①ヘミングウェイの小説「――よさらば」。
②――赴任。
③かつては北海道の日本海沿岸でたくさん獲れました。
④俳句や川柳を投稿すること。
⑥無人航空機。軍事用も。
⑧飲み比べてください。
⑨どうしよう…やめようか、それとも…。
⑪永遠。
⑫もぬけの――。

「故郷の家」では共に働く仲間を募集中です

◆人と地域に寄り添う、心温まる仕事です！
◆文化的なプログラム（行事）も豊富で楽しい職場です！



施設見学随時受付中！ お気軽に

お問い合わせ先：大阪府堺市南区檜尾3360-12
法人本部事務局　松下宛
TEL:072-271-0881　FAX:072-271-5474
E-mail : honbuzimukyoku@kokorono.or.jp

こころの家族のサポーターになってください

A）愛の寄付金 …… 自由な金額
B）遺贈寄付 …… 自由な金額
C）相続寄付 …… 自由な金額
D）賛助会員 …… 月1,000円（年1万2千円）
E）奨学金会員（留学生や孤児・障害児支援） …… 月5,000円（年6万円）
F）1％会員（所得、売上、祝儀、遺産、感謝）
G）1坪会員（施設の新築・改築や環境改善支援） …… 30万円

ご送金の方法

郵便振替　口座番号：00940-0-329280
　　加入者名：社会福祉法人こころの家族
銀行振込　銀行名　：三菱UFJ銀行
　　支店名　：光明池支店　普通1052623
　　口座名義：社会福祉法人こころの家族

私たちが願う社会は
「安心して子どもを生み育てられる社会」
「違いを受け入れ、助けあう社会」
「長寿を喜ぶ社会」
「みんなで参加して共につくる社会」
この国に住む外国人が
日本は良い国だと言える
社会づくりです。



お気軽にお問い合わせください。

故郷の家のご利用相談や寄付。困っている高齢者、留学生、外国籍の方も

故郷の家（堺） 朴正米（施設長）
大阪府堺市南区檜尾3360-12　TEL 072-271-0881
ブログ　http://kokyosakai.blog40.fc2.com/

故郷の家・神戸 松下良平（施設長）
兵庫県神戸市長田区東尻池町7-4-21　TEL 078-651-1555
ブログ　http://kokyokobe.blog40.fc2.com/

故郷の家・京都 藤原一臣（特養施設長）
山田善太郎（ケアハウス施設長）
京都府京都市南区東九条南松ノ木町47　TEL 075-691-4448
ブログ　http://kokyokyoto.blog41.fc2.com/

故郷の家・東京 高橋千津子（特養施設長）
塩川優子（ケアハウス施設長）
東京都江東区塩浜1-4-48　TEL 03-3644-0555
ブログ　http://kokyotokyo5.blog.fc2.com/

本法人は統一教会とは関係ありません

発行人：田内文枝　編集人：田内基　編集：佐東まゆみ
法人本部　〒590-0142　大阪府堺市南区檜尾3360-12　☎072-271-0881　Fax 072-271-5474
https://www.kokorono.or.jp　E-mail：kazoku@kokorono.or.jp

在日韓国老人ホームを作る会の働きにより「こころの家族」が誕生しました。

お読みになった後はお隣の方にもおまわし下さい